業種	トラック
取組分野	内部監査
テーマ	内部監査の有効性を検証する仕組みの構築及び実施
取組の狙い	内部監査に安全統括管理者が立ち会い、内部監査員の力量把握を実施する
	とともに、内部監査実施後に内部監査要員による「検証会議」を実施し、
	以降の内部監査の改善に繋げる。
具体的内容	中越運送㈱の安全管理体制に係る内部監査の取組については、以前に紹介しているが、その後、中越運送㈱では安全管理体制に係る内部監査を計画的・継続的に実施しており、その内部監査の妥当性・有効性を検証するために、安全統括管理者の立会を実施し、内部監査要員の力量確保に努めている。 内部監査の実施にあたっては、経営トップを含む経営管理部門と現場責任者では力点が
	違うことから、各々の「チェックリスト」を 作成し、経営トップへの内部監査は内部監査 員との意見交換と文書・記録の確認により実 施、その他の部署等への内部監査については、 インタビューと文書・記録の確認により実施している。
	また、内部監査実施後は、安全統括管理者及び内部監査要員による「検証会議」を開催し、内部監査の実施方法等の見直しを行うことによって、以後の内部監査の改善を図るとともに、外部機関の内部監査員講習を受講した社員を講師とした社内での監査員養成講座・力量確保講座を開催し、内部監査要員の力量アップを図っている。さらに「検証会議」において、社内に安全方針、安全目標、重点項目、PDCAサイクル、緊急時対応、内部監査の重要性などを更に周知・浸透させる必要があるとの判断から、これらを解説した小冊子『従業員必携』を作成し、小冊子の説明を加えた別紙とともに、グループ会社を含む全従業員に配布し、経営トップから現場従業員まで朝礼、点呼、ミーティング、研修会議などにおいて、活用することにより、安全方針等の更なる周知・浸透を図っている。
取組の効果	内部監査に安全統括管理者が立ち会うことにより、良い意味で緊張感のある、お座なりとならない内部監査を実施することができ、「マネジメントシステムとは・・・」といった基本的理解が経営トップから現場責任者まで確実に浸透させることもできた。 また、「検証会議」において、内部監査の実施方法等の見直しについて議論することにより、内部監査要員の知識、考え方の共有を図るとともに、内部監査要員の教育カリキュラムの見直しや、内部監査要員の力量向上を図ることができた。
事業者名	中越運送株式会社 コンプライアンス課 [運輸事業に関係する社員約1,200名] (連絡先:025-283-0023)

平成22年10月20日

各支社長、事業部長殿

(写:所長、センター長)

安全統括管理者中山專務取締役

## 従業員必携の配布について

今般、従業員が必ず知っていなければならない事項を記した『従業員必携』を作成したので配布します。会社の基本方針を全従業員が理解し、共有するよう図られたい。

- 必携の内容は次のとおりです。
  - ・会社の指針
  - ・安全方針、安全目標、安全目標を達成する為の重点項目
  - ・車両事故発生時の対応手順
  - ・運転者に対する指導、監督の指針
  - 運輸安全マネジメント/PDCAサイクルの解説
  - ・5 Sの意義と解説
- 必携は全従業員に配布します。
  - ・業務中は常に携行すると共に、朝礼、昼礼、点呼、ミーティング、班会議などの機会を通じて"唱和"や"指導教育"の資料として活用願いたい。
- 協力企業…キュート3社、村上中越運送、中越エクスプレスについても中越運送 と同様に配布します。
- 必要部数の集約と配布について。
  - ・各支社で営業所毎の必要部数を集約して、本社:業務推進課へ連絡願います。
  - ・本社受付け次第、順次、発送します。 汚れ、破れ等を想定して若干の予備冊子を付録して送付します。